

データベース基盤ソリューション

DODAI

user's
report

データセンターでの作業は1日で完了
高可用性が求められるデータベース構築の
短期間導入を実現させたのはDODAIだった。

NTTぷらら

株式会社NTTぷらら

本社：東京都豊島区東池袋3-1-1
サンシャイン60 24階
設立：1995年12月
資本金：123億2100万円
URL：http://www.nttplala.com/

総会員数476万(2011年9月末現在)を誇るNTTぷららは、ISPおよびIPTVサービス事業者である。多くの外部機関の調査において「顧客満足度」「セキュリティのレベル」「サービス品質」などの分野で高い評価を得ている。「お客様中心主義」に徹し、Customer、Communication、Challenge、Creation、CSRの4C+1Cを重視する経営方針を掲げている。



株式会社NTTぷらら
技術本部
ネットワーク管理部
廣川 隆洋 氏

映像配信サービス「ひかりTV」。NTTぷららは、このサービスにインターネット経由のリモート録画予約サービスの提供を2010年8月より開始した。このサービスを実現するためにデータベース基盤を新設することになった。同社の技術担当に与えられた時間は5ヵ月。厳しい環境下で選ばれたソリューションが「DODAI」だった。ミッションクリティカルなIT基盤を驚くべき早さで導入したプロジェクトの中身に迫る。

ひかりTV

1995年創業のNTTぷららは、個人・法人向けのインターネット接続サービス事業者として、高いクオリティと豊富なオプションサービスを展開し、多くのユーザの支持を獲得してきた。そのNTTぷららが2008年3月から映像配信サービス「ひかりTV」を開始した。このサービスは、多チャンネル放送やVOD、カラオケなどの映像配信サービスに加え、リモコン操作だけで買い物ができるショッピングサービス「ひかりTVショッピング」を提供している。現在の「ひかりTV」ユーザは165万人(2011年9月末現在)で順調に増加している。

ひかりTVでは、同サービスで放送している番組を簡単な方法で録画したいというユーザニーズに応え、2010年1月からUSB外付ハードディスクを使った録画機能の提供を開始した。市販のUSB外付ハードディスク(動作確認済み機種に限る)をひかりTV対応チューナー(配信データを一般のテレビで視聴できる信号に変換する装置、以下STB)に接続すれば録画が可能となる。この接続方法とともにリモコン操作も簡単ということで、多くのユーザが利用することとなった。

24時間365日稼働するデータベースサイトを発注から3ヵ月で構築するという厳しいプロジェクト

ひかりTV利用者にさらなる利便性を提供するため、録画機能を高度化し、インターネット経由で簡単に録画予約ができる機能「リモート予約サービス」についての計画が進められた。この「リモート予約サービス」機能のデータベース基盤を構築するよう同社技術本部に指示があったという。「2010年2月までに24時間365日稼働するデータベースサイトを構築せよ、というのが指示の内容でした。2009年10月初頭のことでした。すぐに着手しても丸5ヵ月しかない。今回の要件ですと、発注から構築完了まで最低3ヵ月は確保しなければなりません。構築トラブルなどがあると、時間的に非常に厳しいプロジェクトになるかと覚悟しました」と語るのは技術本部 ネットワーク管理部の廣川隆洋氏だ。

データベースサイト構築で考えられる工程は、方式検討、概要設計、ベンダー選定、社内の意思決定、詳細設計、パラメータ調整を含めた構築作業、データセンターでの設置作業といったものが挙げられる。それぞれの所要期間としては、方式検討に1ヵ月、概要設計、ベンダー選定、社内の意思決定に1ヵ月、ハードウェアなど物品が届くまでに行う詳細設計に1ヵ月、構築、調整、設置に2ヵ月と廣川氏は見ていた。「余裕がまったくないスケジュールでした。アプリケーションの作成と並列のため、仕様変更が行われた場合やカットオーバーの後も問題なく稼働させるには苦しいスケジュールでした。構築時のトラブルのリスクを考えるとどこかで余裕を作らなくてはまずいと感じていましたが、既にその時点で設計や意思決定までの遅れが懸念されていました。しかも要求されているのは24時間365日稼働のシステムで、稼働後はメンテナンスがしにくいシステムです。」

廣川氏の心配は現実のものとなってしまった。方式検討が終わり、概要設計、ベンダー選定に入るまでの段階で遅れが生じたのだ。11月いっぱいでは終了せず12月にずれ込んだ。「詳細設計を迅速に進めても、最後の構築、調整、設置が綱渡りになると感じました。データベースの構築をやったことがある人なら分かってもらえると思いますが、ソフトウェアのインストール1つとっても、多くの場合問題なく1回で完了することはありません。パラメータの調整も時間が必要だし、ハードウェア同士、あるいはソフトウェアとの相性が悪いと、そのためのトラブルシューティングが必要になるからです」と廣川氏は語る。

プロジェクトの最終コーナーで追い上げ DODAIソリューションが実現した迅速導入

簡単に言ってしまうと、最後の工程を猛烈なスピードで完了させる必要があった。そこで廣川氏を始めとする技術陣が捜し当てたのが、アシストが提供するOracle Database構築ソリューション「DODAI」だった。「DODAI」とは、ハード

